

当院泌尿器科外来完全予約制移行後の現状

済生会新潟第二病院 泌尿器科
吉水 敦・車田 茂徳・伊佐早 悦子

2015年4月より、当院泌尿器科外来は受診患者の外来完全予約制へ移行した。もちろん救急患者は受け入れている。現時点での利点としては、外来診療の終了予定時間が予測しやすくなった・あらかじめFAXでの患者情報に目を通していることで検査等の流れがスムーズになった・その情報を医療秘書にメモとして入力してもらい医師の患者情報入力の労力が軽減された等のメリットがある。一番問題となる収入であるが、特に大きな減収にはなっていない。

医師不足・勤務医の高齢化・出産や子育てを控えた女性医師の増加等を考えると限られた労働資源を有効活用することが重要である。今後、当院泌尿器科はさらなる外来の整備や効率的運用と女医や高齢医師と手術ができる勤務医との外来・入院の役割分担を進めていく予定である。